

●1分で見える世界景気／2015年5月後半から見た6～7月の動向

2015.5.28(株)TSOON

※FRBの利上げ判断に注目が集まる中、日本は夏～秋に景気回復のチャンスをもものにできるか？

欧州

●ギリシャとの調整継続

英総選挙、保守党勝利⇒EU残留の有無が国民投票へ

ウクライナ問題

●欧州中銀
量的緩和

- ・4月の新車販売 ⇒前年同月比7%増加
- ・1-3月ユーロ圏 GDP1.6%増(年率換算)
- ・デフレ懸念が後退

緩和マネー

中国

- 景気下支え ⇒利下げ
- 不動産、信託商品 ⇒調整局面
- ⇒株へ資金流入

課題山積

米国

●FRBの利上げは9月か？12月か？

- ・4月雇用 +22.3万人 ひとまず復調
- ・4月完全失業率5.4%に低下(0.1ポイント↓)
- ・新車販売4.6%増(10年ぶり好調)
- ・4月住宅着工戸数前月比20%プラスへ
- ・ドル高、原油安で一部企業業績が低迷
- ・揺れる景気の見極め

新興国&資源輸出国等

- 東南アジア各国が財政健全化へ
- タイ⇒新車販売前年割れが続く
- フィリピン⇒大統領選で年後半に景気盛り上がるか？
- 中国の新常態の周辺への影響
- 地政学リスク

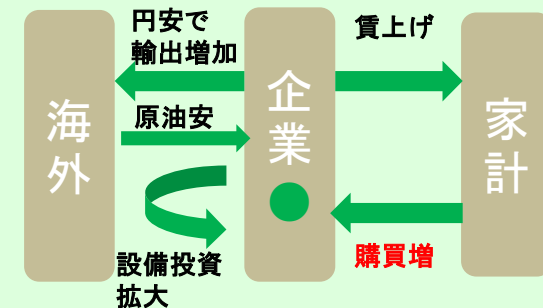
新興国マネー

日本

- 1-3月GDP実質2.4%増(年率換算)
- ・住宅投資も四半期ぶりにプラス、年率1.8%増へ

■日銀景況判断/住宅投資は下げ止まり、持ち直しに向けた動きも見られる

●緩和で時間稼ぎ



・夏～秋にかけて景気回復がいよいよ視野に